周辺の主な観光地

新原・奴山古墳群（福津市）

宗像大社（宗像市）

新松原海岸（岡垣町）

島津丸山歴史自然公園(遠賀町)

水巻遠賀川緑地(水巻町)

二車線から四車線へ

岡垣バイパスを上空から望む(H30.4撮影)

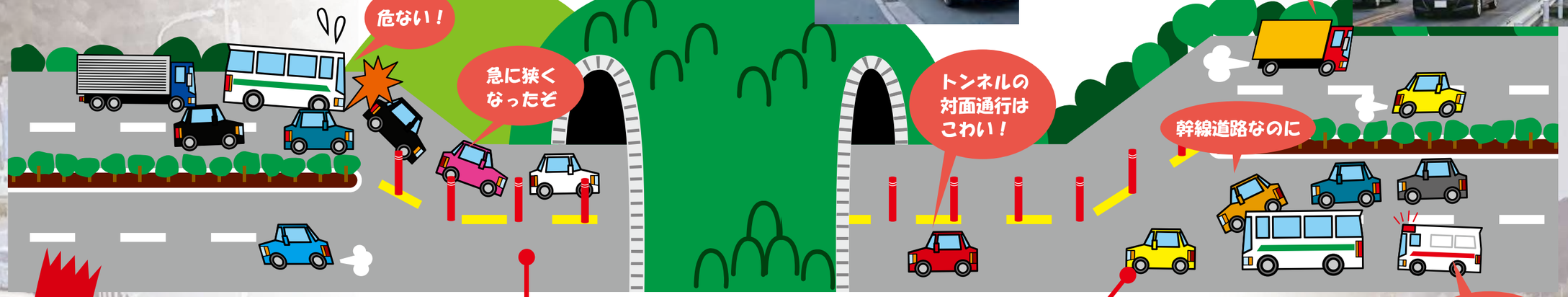
一般国道３号
岡垣バイパス

国土交通省 九州地方整備局
北九州国道事務所
〒802-0803 福岡県北九州市小倉南区春ケ丘10番10号
TEL:093-951-4331(代表)

令和2年6月印刷

「ボトルネック解消のため」岡垣 バイパスの4車線化に着手します。

国道３号岡垣バイパスは、北九州市から福岡市までの間で、唯一の２車線区間となっているため、車両の通行がボトルネック状態となる上、対面通行区間や車線絞り込み区間での安全性に課題があることから、道路利用者の安全・安心の確保等を目指し、平成３０年度より４車線化事業に着手しています。



対面交通による交通事故の発生

ボトルネックによる交通渋滞

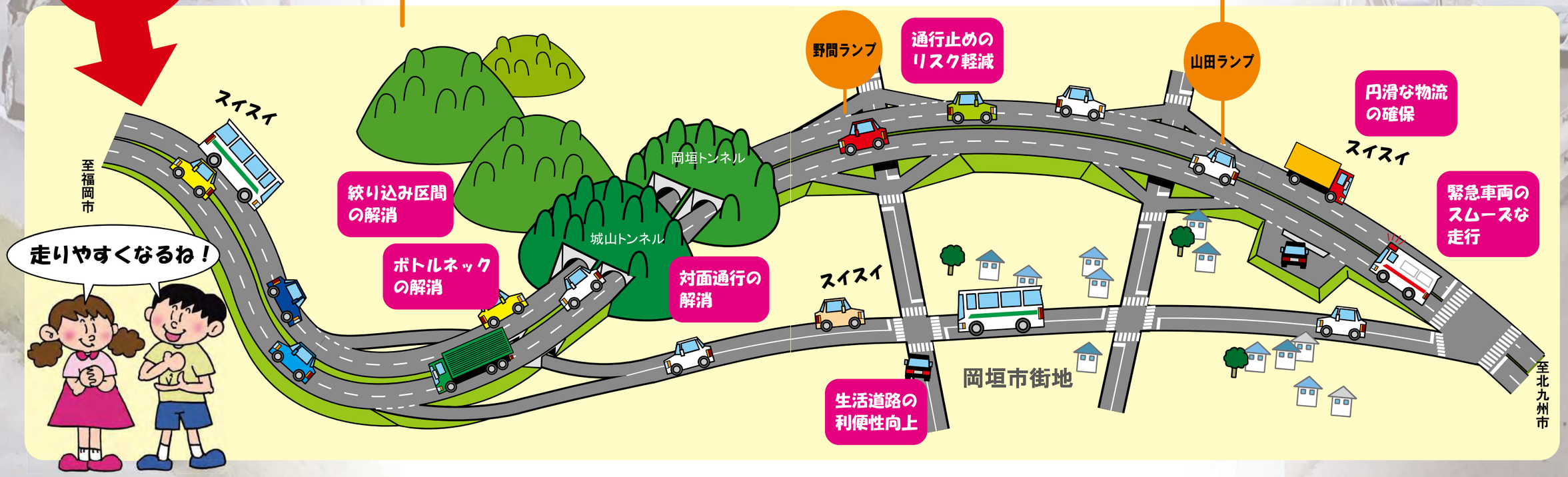
緊急車両が入れない！

福岡方面

岡垣バイパス　２車線区間

北九州方面

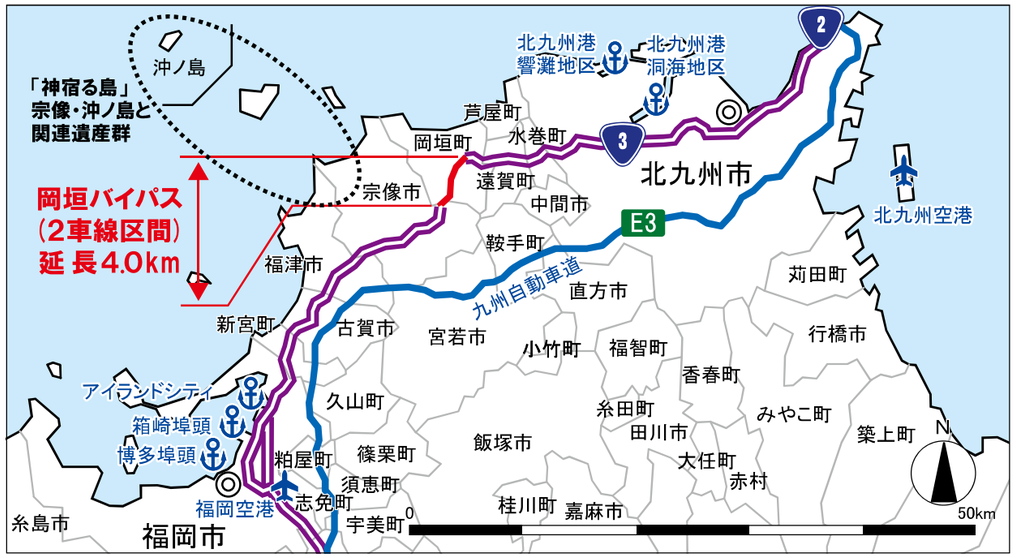
4車線になると…



整備効果

●位置

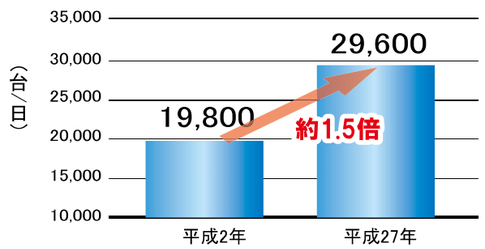
国道3号は、北九州市と福岡市を結び、北部九州地域の交流・物流を支えるための重要な幹線道路です。岡垣バイパスは北九州市から福岡市までの間で、唯一の2車線区間となっています。



●交通量推移

岡垣バイパスは、平成2年7月に暫定2車線で開通し、平成27年では約29,600台／日が利用しています。
平成2年の交通量と比べ、約1.5倍に増加しています。

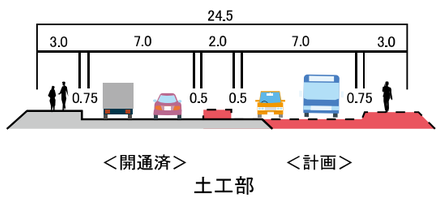
【岡垣バイパス交通量の推移】

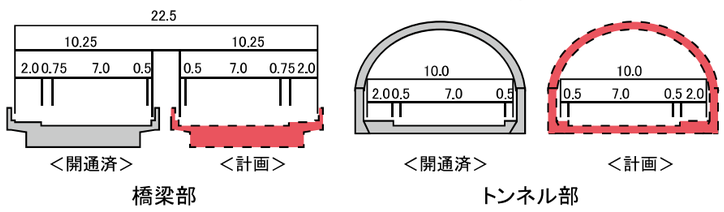


●諸元

路　線　名：一般国道3号
起　　点：福岡県遠賀郡岡垣町山田（おんがぐんおかがきまちやまだ）
終　　点：福岡県宗像市武丸（むなかたしたけまる）
延　　長：4.0km
車　線　数：4車線
種級区分：第3種第1級
設計速度：80km/h
事業化年度：平成30年度

【標準断面図】（単位：m）

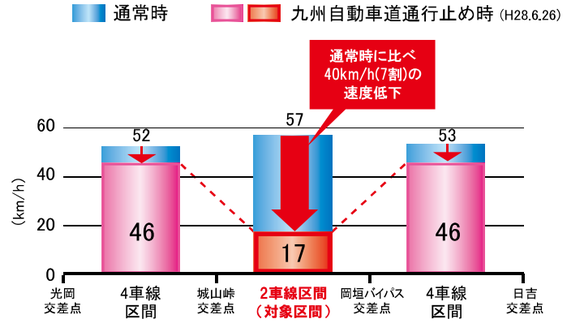




●ボトルネック解消

事故等による交通規制のリスク軽減・交通ボトルネックの解消により、物流の速達性、定時性が期待されます。
また、並行する九州自動車道の通行止め時の国道3号への迂回車両流入による速度低下が改善されます。

【九州自動車道通行止め時の国道3号の速度低下】

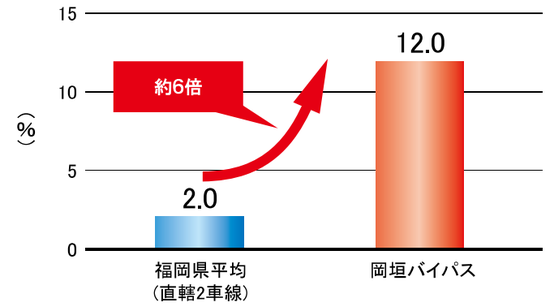


資料：プローブデータ（10時台）
車両感知器データ（7～12時台）

●安全性向上

対面通行区間や絞り込みの区間の解消により、交通事故の減少が期待され、岡垣バイパスの利用者の安全・安心の向上が期待されます。

【正面衝突事故の発生割合】

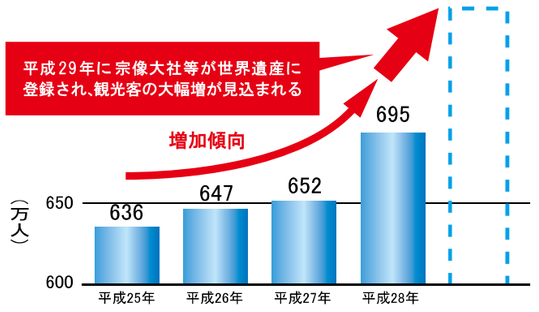


資料：H24-H27イタルダデータ
※ 全死傷事故件数に対する正面衝突事故の割合

●観光促進

平成29年に『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』が世界遺産に登録されました。今後さらに観光客の増加が見込まれ、アクセス性の向上により観光促進を支援します。

【宗像市観光入込客数】



資料：宗像市産業振興部商工観光課「観光入込状況調査」

●まちづくり

岡垣町では、北九州市と福岡市の中間に位置する利便性を活用した定住促進、企業誘致等のまちづくりが進められています。
岡垣バイパスの整備により、沿線地域の宅地開発など活性化するまちづくりを支援します。

国道3号岡垣バイパス　延長4.0km

（終点）宗像市武丸

（起点）遠賀郡岡垣町山田

岡垣町役場

第二野間橋

野間高架橋

第一野間橋

第三野間橋

野間ランプ

山田ランプ

山ノ口高架橋

岡垣トンネル

上畑高架橋

城山トンネル

海老津駅

JR鹿児島本線

山田高架橋

（県）海老津老津線（高倉バイパス）

（県）岡垣宗像線（山田バイパス）

13,400台/日

33,500台/日

20,300台/日

40,100台/日

29,600台/日

おかがきまち
岡垣町

むなかたし
宗像市

おんがちょう
遠賀町

至福岡市

至北九州市

国道495号　国道3号　県道291号　県道288号　県道287号　県道87号

凡　例

- 事業区間
- 直轄4車線
- 直轄2車線
- 補助国道
- 主要地方道
- 一般県道
- その他道路
- トンネル構造（破線 未整備）
- 橋梁構造（破線 未整備）
- ランプ（破線 未整備）
- 交通量台/日　H27交通量調査

Imagery (c) [2018] DigitalGlobe Inc., (c) 日本スペースイメージング